

奄美群島 国立公園



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。



連絡先一覧

環境省沖縄奄美自然環境事務所
〒900-0022 沖縄県那覇市樋川1-15-15
那覇第一地方合同庁舎1階
| TEL | 098-836-6400 | FAX | 098-836-6401
| URL | <http://kyushu.env.go.jp/naha/>

環境省奄美群島国立公園管理事務所
(奄美野生生物保護センター内)
〒894-3104 鹿児島県大島郡大和村忠勝字腰ノ畑551
| TEL | 0997-55-8620 | FAX | 0997-55-8621
| URL | <http://amami-wcc.net/>

環境省徳之島管理官事務所
〒891-7612 鹿児島県大島郡天城町平土野2691-1
天城町役場4階
| TEL | 0997-85-2919 | FAX | 0997-85-2045

奄美大島：環境省奄美群島国立公園管理事務所
| TEL | 0997-55-8620

徳之島：環境省徳之島管理官事務所
| TEL | 0997-85-2919

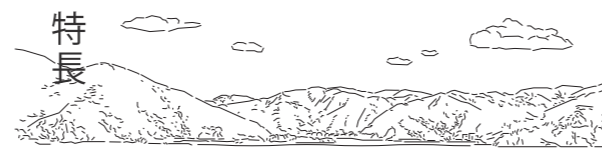
奄美大島：環境省奄美群島国立公園管理事務所
| TEL | 0997-55-8620

徳之島：環境省徳之島管理官事務所
| TEL | 0997-85-2919

環境省 発行者：環境省
発行年：2020年

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。

国立公園とは



生命にぎわう亜熱帯のシマ
— 森と海と島人の暮らし —

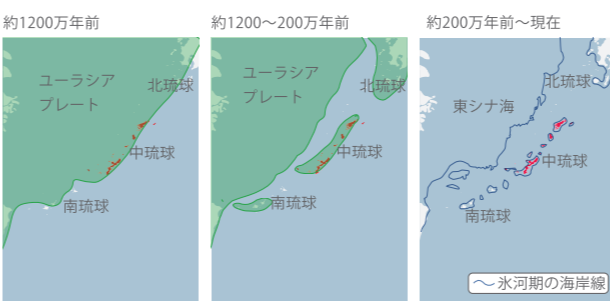
奄美群島国立公園は、鹿児島県の最南部に位置し、平成29年3月7日に34番目の国立公園として指定されました。奄美群島の島々には、豊かで多様な自然環境と固有で希少な動植物からなる生態系、そして人と自然のかかわりから生まれた文化的景観が残されています。奄美群島国立公園では島ごとに個性的で魅力のある自然と、人々の営みの歴史や暮らしを感じる体験を楽しむことができます。

【指定年月日】平成29年3月7日 【面積】42,196ha(陸域)
【関係都道府県】鹿児島県 33,082ha(海域)



成り立ち

奄美群島は、弧状に連なる琉球列島の中ほどに位置し、新生代の新第三紀(約2,300万年前から260万年前)以降の激しい地殻変動により、大陸や日本本土と陸続きになったり離れたりを繰り返してきました。琉球列島が形成される過程で、生物の移動が制限され、はるか昔は大陸に広く分布していた生物はその島々に閉じ込められ、何万年もの長い年月をかけて島ごとに固有の種へと進化してきました。約1,200万年前には大陸と陸続きであったため、アマミノクロウサギの祖先を含む多くの生物は大陸に広く分布していたと考えられています。約200万年前までには琉球列島が大陸から切り離され、九州に続く北琉球、中琉球、南琉球のブロックに分離しました。このうち奄美群島国立公園のある奄美地域は中琉球に含まれます。その後、中琉球は海面変化などによる近隣の島間での分離・結合を繰り返し、現在の島の形になりました。その過程で、多くの生物は島々に閉じ込められ、何万年もの



取り組み

— マングース防除 —
1979年にハブ対策のため奄美大島に持ち込まれたマングースは、アマミノクロウサギやアマミシカワガエルなど多くの希少な動物をはじめとする在来種を捕食し、生態系のバランスを大きく崩しました。2000年に本格的なマングース防除に着手し、2005年からは「奄美マングースパスターズ」を結成して、計画的な防除を進めています。現在は、様々な在来種の生息状況が回復しつつあり、最終的には奄美大島からのマングースの完全排除を目指しています。

— 希少野生生物の保護増殖 —
アマミノクロウサギ、アマミヤマシギ、オオトラツグミの3種について、保護増殖事業計画に基づき生息状況の調査等を行っています。各種調査・研究、パトロール、普及啓発などに取り組みむことで、これらの種と取り巻く環境を注意深く見守っています。

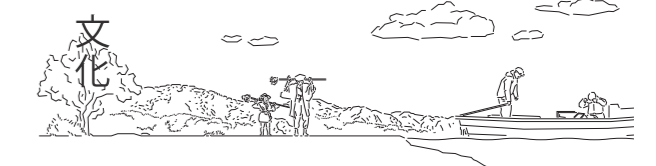


調査の様子 普及啓発の様子



長い年月をかけて島ごとに固有の種へと進化していききました。奄美群島の島々はその成り立ちの違いから、動植物や景観の様子が大きく異なる2種類の島に分けられます。| 山地のある高島(奄美大島、加計呂麻島、諸島、与路島、徳之島) 新生代新第三紀より古い地層から構成され、山地が多く起伏が大きい。山地が海岸線まで迫り、周囲は切り立った崖をなして平地が少ない。| 低く平らな低島(喜界島、沖永良部島、与路島) 新生代第四紀に形成された琉球石灰岩からなり、山地が少なく低平な地形。段丘地形がよく発達しており、数段の階段状をした段丘を見ることができる。

奄美群島は、年平均気温約21℃、年間降水量約2,800mmと温暖・湿潤な気候であること、各島の成り立ちの違いから、熱帯照葉樹林、干潟、リアス海岸、サンゴ礁など多様な自然環境が存在しています。



奄美群島の人々は、琉球・薩摩の影響を受けながら、日々の暮らしの中で島唄、八月踊り、豊年祭など独特の伝統文化・芸能や信仰、自然観などを生み出してきました。このため、伝統芸能にも南方系と北方系の歌・舞目が入り交じったものが見られるなど、琉球文化や大和文化などが溶け合った文化が形成されています。集落を中心として前面の海と背後の山をひとつの生活空間とした奄美地域のかつての生活は、海や山に神の存在を認め、自然と一体となったものでした。古道やサンゴ石垣などのかつての生業の痕跡は、自然との関わりを示す文化的景観として現在まで伝えられています。



サンゴ石垣 ショッコガマ 薩摩シバヤ

国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 昆虫や動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙、タバコのポイ捨て厳禁
- 雨天時・土砂崩れに注意。
- 島の生き物にやさしい運転をしましょう。
- 外来生物を持ち込まないようにしましょう。
- ハブなどの危険生物に注意。
- 高波・波浪・潮流・強風に注意。(潮位の変化にも注意)
- フィンやマリンスーツで生きているサンゴを傷つけないようにしましょう。
- 動物の写真を撮るときは必要以上に近づかないように、希少種はみだりに位置情報などを公開しないようにしましょう。
- 5~8月はウミガメの産卵に配慮しましょう。観察するときは、赤いライトを持って静かにしましょう。

— 奄美野生生物保護センター —
奄美野生生物保護センターは、これらの活動拠点として整備された環境省の施設です。奄美群島の自然や希少野生生物についてのパネルや剥製展示、自然観察会等の普及啓発も行っていきます。

鹿児島県大島郡大和村忠勝字腰ノ畑551
TEL 0997-55-8620
<http://amami-wcc.net/>
開館時間 9:30 ~ 16:30 (毎週月曜日、年末年始は休館)



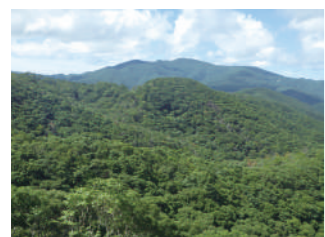
交通安全防止キャンペーン 注意喚起看板 奄美野生生物保護センター外観 展示の様子



奄美群島で最大の渡り鳥の中継地であり、休息場所です。四季を通じて様々な鳥を観察することができます。広い干潟での観察では、双眼鏡やフィールドスコープがあると便利です。



スタジイやイジュ、タブノキなどを主体とした奄美大島を代表する森林です。照葉樹に覆われた林道沿いに木性シダのヒカゲヘゴや巨大な葉のクワズイモなどが見られ、亜熱帯の雰囲気を感じられます。



奄美群島の最高峰(標高694m)で、山頂付近の原生林は、強い風の影響で風衝低木林となっており、湯湾岳固有の植物も見られることから、国の天然記念物にも指定されています。



国内では西表島仲間川に次ぐ二番目に広いマングローブです。干潮時に出現する干潟では、ミナトミバザヤやミナミコメツクガニ、シオマネキ類などを観察でき、カヌーツアーも楽しめます。



奄美大島と加計呂麻島の間の、リアス海岸に縁取られた海域です。海の透明度が高く、サンゴ礁も発達していることから、海水浴やシーカヤック、ダイビングなどを楽しむことができます。



島の中央部に広がる標高約200mの隆起サンゴ礁の高台地で、百之台公園の展望台からはサンゴ礁の海、畑に囲まれた集落、島の成り立ちを示す段丘地形とその森林のパノラマ景観が広がっています。



その名のとおり、海岸にムシロを敷き詰めたように花崗岩の巨岩がちなっていて、奄美群島内でも特異な景観を有しています。



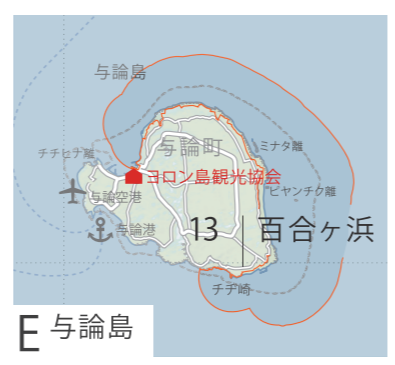
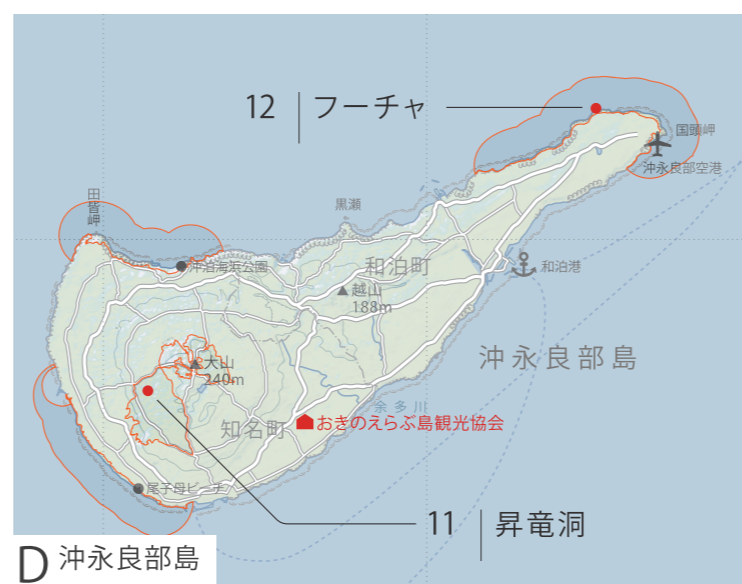
徳之島で最も象徴的な砂浜海岸です。海水の透明度も非常に高く、リーフ内ではスノーケリングでサンゴの群集を観察できます。



隆起したサンゴ礁が侵食されてできた海食崖が特徴で、その断崖景観は奄美群島随一のスケールを誇ります。岬の先端には戦艦大和の慰霊塔が建立されていて、毎年4月7日には慰霊祭が開催されます。



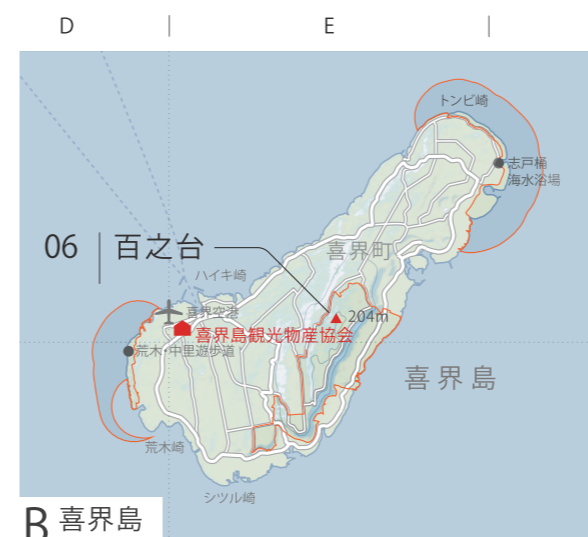
亜熱帯照葉樹林内に自然観察路や木製展望台が整備されており、ルリカケスやアカヒゲなどの野鳥を観察できます。展望台からは龍郷湾の海と亜熱帯照葉樹の森の美しい景色を望むことができます。



昭和38年に発見された全長約3,500mの鍾乳洞で、うち600mが一般公開されています。全体として鍾乳石の発達が素晴らしく、洞窟の中は光を当てるときらきら光り、大変美しい場所がいくつもあります。



隆起サンゴ礁が東シナ海の荒波で侵食されてきた海岸の洞穴です。荒れた波が洞穴を通ると、岩間から潮水がクジラの潮吹きのように10メートル以上も上空に吹き上がることがあります。



干潮時に大金久海岸の沖合い約1.5kmにぼっかり出現する真っ白な砂浜です。その日によって出現する浜の形や数も様々です。リーフ内ではスノーケリング等を楽しむことができます。



奄美群島国立公園

Information 施設案内

奄美群島全体		奄美群島全体	
奄美群島観光物産協会 〒894-0023 鹿児島県奄美市名瀬永田町 18-6 [TEL] 0997-58-4888 [URL] http://www.goontoamami.jp/	H3	喜界島観光物産協会 〒891-6202 鹿児島県大島郡喜界町 1298 喜界町農産物加工センター内 [TEL] 0997-65-1202 [URL] http://www.kikajima-kankou.com/	E1
奄美大島		奄美大島	
あまみ大島観光物産連盟 〒894-0027 鹿児島県奄美市名瀬末広町 14-10 AiAiひろば1階 [TEL] 0997-53-3240 [URL] https://www.amami-tourism.org/	H3	徳之島観光連盟 〒891-7605 鹿児島県大島郡天城町浅瀬 1-1 [TEL] 0997-81-2010 [URL] http://www.tokonoshima-kankou.com/	B2
奄美大島観光協会 〒894-0025 鹿児島県奄美市名瀬幸町 19-5 (有)観光ネットワーク奄美内 [TEL] 0997-54-4991 [URL] http://amami-kankou.com/	H2	沖永良部島	
宇検村観光物産協会 〒895-3301 鹿児島県大島郡宇検村湯窪 2937-34 宇検村活性化センター内 [TEL] 0997-67-2071 [URL] https://www.uken-tourism.org/	F4	おきのえらぶ島観光協会 〒891-9202 鹿児島県大島郡知名町屋敷 1029-3 [TEL] 0997-84-3540 [URL] http://www.okinoerabujima.info/	B5
瀬戸内町観光物産協会 〒894-1531 鹿児島県大島郡瀬戸内町手安 469-3 [TEL] 0997-72-4567	F5	与論島	
奄美せとうち観光協会 〒894-1503 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋大湊 26-14 海の駅・観光案内所内 [TEL] 0997-72-1199 [URL] https://www.setouchi-welcome.com/	F5	ヨロン島観光協会 〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 32-1 [TEL] 0997-97-5151 [URL] http://www.yorontou.info/	B6